

# 米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

## 3年探究科探究フォーラム

7月14日



基調講話を拝聴して

3年国際探究科 男子

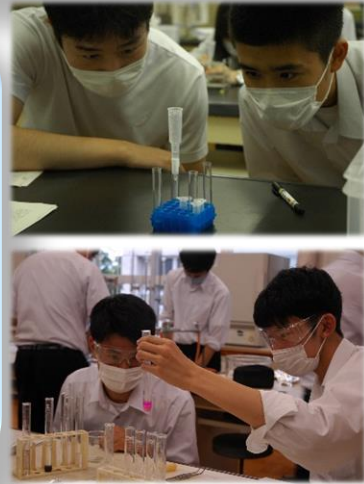
私たちは、先日本校で行われた探究フォーラムにおいて、システム思考に関する基調講話を拝聴しました。システム思考とは、ある課題について、原因と結果の因果関係を細かく追求していく考え方のことを言いますが、システム思考によって、一見正しく思われる解決策にも、不利益を被る立場の人が存在し、メリットとデメリットの両方が生まれてしまうことを学びました。その後の探究フォーラム内での活動でシステム思考を実践しましたが、問題点の本質を把握しなければ因果関係をはっきりさせられず、その実践は非常に難しいものでした。流動的で多くの問題点が露呈する現代社会において、私たちの身近なところであっても、どんな解決策にも善悪の二面性が存在するものの、システム思考によって、物事の根本を理解し、解決策の短所に目を瞑らずに原因を追求していくことが重要だと感じました。

探究フォーラム科学実験講座を通して

3年理数探究科 男子

私たち理数探究科は探究フォーラムで科学実験講座に参加しました。講座では生物、化学、物理の三つの科目に分かれて実験を行いました。私は化学の実験講座に参加し、感染防止のため今まで授業で行うことができなかった実験を行いました。その実験に該当する単元というのが、様々な物質について、どの物質とどのように反応するのかを理解しなければならないというものでした。日々の授業で私は情報の整理がうまくできず、その単元の学習に苦戦していました。しかし、今回の科学実験講座を通して、自分の手を動かして実際に起きている反応を自分の目で確かめることで、その単元で理解すべきことを実験での印象とともに整理することができました。

今回の実験講座は授業中の実験とは異なり、今まで習ったことの振り返りでもありました。すでに習ったことをもう一度なぞることで一層理解が深まり、充実した科学実験講座となりました。



国際理解フォーラムについて

3年国際探究科 女子

探究フォーラムの中に組み込まれた国際理解フォーラムでは、今まで異文化理解の授業の中で作成してきた発表資料をもとにした発表と、その内容をシステム思考を用いて更に整理する作業を行いました。

異文化理解の授業の中では、「新型コロナウイルス感染症によって可視化された世界・社会の課題について、教師の問いへ英語で納得解を語る」を目標として、それぞれの班が関心を持った問いについて、現状や改善策を話し合い、それを資料にまとめました。どの問いも答えは無数にあり、現状との向き合い方次第で大きく変わってくる内容でした。

国際理解フォーラムで資料の発表をジグソー班で行い、そのあと発表で出された内容から一つ選び、思考ツールを用いて、本質的な原因を探ったり更なる改善策を見つける作業をしました。今までのシステム、新しいシステムでどんなメリットや対価があるかも話し合い、出てきた結果を発表したのですが、私は話し合いに積極的に参加できず、意欲的な活動ができませんでした。事後活動もあるので、そこで私も問いについて深掘りできるよう、システム思考を積極的に用いていきたいです。



7月15日

「今」しかできない経験

3年国際探究科 女子

探究フォーラム二日目、私たちは英語での研究発表を行いました。準備期間ではT Aさんにオンラインでご指導いただく機会があり、とても貴重な経験となりました。

本番は、回数を重ねるごとに「こうしたらもっと分かりやすくなる」というような発見があり、より良い発表につなげることができました。また、質問や意見をいただいたときは英語での対応に苦戦しましたが、自分の言葉で伝わったときには達成感ややりがいを感じました。

実際に海外へ行って発表する機会がなくなってしまったのは残念ですが、今回の活動では、同じように研究や探究活動を行ってきた仲間や今まで関わってくださった方々とだからこそできた学びもたくさんありました。そして、テーマであった「喪失ではなく創造へ」に近づくことができた、とても充実した時間となりました。この経験をこれからの学校生活、さらに将来へとつなげていきたいです。



英語のポスターセッションを終えて

3年理数探究科 男子

7月15日米沢興讓館体育館にて英語によるポスターセッションを行いました。本来であれば3月に台湾、シンガポール・マレーシアに出向き海外の学生と行われる予定でしたが、コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。私たちは2年生の時にSSRで研究を行っていましたが、その成果を発表する場が失われ、区切りを付けられずにいました。そこで、今回先生方がこのような私たちの集大成となる場を企画してくださいました。行われることが決まってからは、ポスターや発表原稿の作成に一人一人が一生懸命取り組んできました。また、今回は英語での発表であったため、山形大学の留学生の方にビデオ電話を通してポスターの添削や発表の指導をしていただきました。本番の発表では、英語での発表に不安や緊張もありましたが、今まで学んできたこと最大限に発揮し、まさに集大成と呼べるとても良い機会となりました。このような場を設けてくださった先生方に感謝したいです。この貴重な経験を今後の生活に活かしていこうと思います。



山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email [yonekojo@pref-yamagata.ed.jp](mailto:yonekojo@pref-yamagata.ed.jp)  
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)



145